



2026年度助成事業が決定！

ぎふハチドリ基金の2026年度助成事業が決定し、6月17日にハートフルスクエアGにて採択証書交付式を開催しました。
今年度は、**全31事業 助成総額7,286,000円**を助成し、岐阜県内で子ども・若者・子育て家庭を支える活動を応援します。

A 事業助成 全25件 合計6,278,000円

A事業助成のうち、16件の事業は次の冠寄付金の対象です（合計340万円分）

☆1 たんぽぽ薬局キッズまんぷく基金（3件 合計200,000円） ☆2 こくみん共済coop子ども成長基金（3件 合計200,000円）

☆3 ムトー精工はじめの一步応援基金（10件 合計3,000,000円）

【すばっと助成】事業費の一部、単一経費、物品購入費等に助成

- ①みずほ市民トーク祭り実行委員会（瑞穂市）第5回 みずほ市民トーク祭り〜じぶんを大事にするルール〜事業 65,000円
- ②キラキラFamilySchool（岐南町）ゆーっと不登校緩める会開催事業 61,000円（☆2 50,000円分）
- ③NPO法人スマイルBasket（岐阜市）地域全体で支える子どものお腹と学習の機会事業 100,000円（☆1 50,000円分）
- ④ミカレ岐阜（揖斐川町）視覚障害児者の可能性をひらくスポーツ体験事業 97,000円（☆3）
- ⑤NPO法人日本ウーマンプロジェクト（岐阜市）子育てセミナー＆子育てCafé事業 29,000円
- ⑥一般社団法人こども食堂ナナカフェ（岐阜市）クリスマスわくわく大パーティー事業 100,000円
- ⑦NPO法人チャイルドラインぎふ（岐阜市）子どもたちの居場所を支えるボランティア活動を目指す受け手の養成講座事業 100,000円

【はじめる助成】実績3年以下の取り組みを応援

- ①NPO法人ゆずりゆうず（岐阜市）子ども服の譲渡会に併設する、子育て世代の居場所作り事業 200,000円（☆2 50,000円分）
- ②NPO法人じゃあさアカデミー（七宗町）不登校・ひきこもり解決アクション コミュニティカフェ事業 300,000円（☆3）
- ③NPO法人スマイルボタン（岐阜市）学藝の森CoE こころのケア充実トライアル事業 300,000円
- ④別府こども食堂まんまる（瑞穂市）作って食べる「子ども食堂」事業 200,000円（☆1 50,000円分）
- ⑤やさか子育てサポーターさくらっこ（中津川市）訪問型子育て支援ホームスタート事業 300,000円（☆3）
- ⑥ママの笑顔のために（各務原市）子育て中のママと子どもを全力で応援する事業 200,000円（☆2 100,000円分）
- ⑦NPO法人ねこのひげ（高山市）不登校の子どもや家庭も参加しやすく、繋がりや相談の出来るあそび場事業 300,000円（☆3）
- ⑧Ferel（土岐市）ひとり親家庭の子どもたちへの体験機会事業 120,000円

【つづける助成】事業の継続や安定・拡大を応援

- ①Share living 日和 こども食堂（白川町）食でつながる地域の居場所づくり事業 270,000円（☆1 100,000円分）
- ②NPO法人らいふくらうど（岐阜市）重度の障害のある方々の「働く」を通して共生の輪が広がる事業 500,000円（☆3）
- ③ぎふフリースクールネットワーク（羽島市）岐阜県内の不登校支援ネットワーク強化と、自走可能な組織基盤の構築 500,000円
- ④NPO法人チュラサンガ（岐阜市）生きづらさを抱える若者の農業による支援事業（販売促進と情報発信を核に） 500,000円（☆3）
- ⑤一般社団法人ナラティブ・ラボ（岐阜市）表現・対話・社会参加を一体的に支える若者の安心居場所づくり事業 282,000円（☆3）
- ⑥お休み学園（揖斐川町）不登校、引きこもりの子がいるご家庭と一緒に働く体験型学びの事業 375,000円（☆3 270,000円分）
- ⑦そらまめ（岐阜市）医療的ケア児者の通学・通所サポート事業 180,000円（☆3）
- ⑧ハルジオン〜不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会（飛騨市）
ハルジオンらしく地域の中で子ども達を守り育て継続の為に居場所づくり 380,000円（☆3 271,000円分）
- ⑨いるかのこそだて（大垣市）いるかのおうち（拠点活動）事業 320,000円
- ⑩一般社団法人ぎふこども食堂ネット（岐南町）岐阜県内こども食堂エリア拠点ネットワーク構築・配送体制構築事業 499,000円

B 利用者負担軽減助成 全6件 合計1,008,000円

- ①一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク（岐阜市）
学習支援室へ通う生活困窮世帯への交通費支援事業 200,000円
- ②全国ギャンブル依存症家族の会 岐阜（美濃加茂市）
ギャンブル依存症に巻き込まれた家族に病気の知識と対応を学ぶ場を提供する事業 200,000円
- ③NPO法人飛騨高山わらべうたの会（高山市）
ファミリーサポート事業・びいぽサポート事業（託児事業） 200,000円
- ④一般社団法人SEIMA137（関市）子ども生活支援事業 200,000円
- ⑤そらまめ（岐阜市）医療的ケア児者の通学通所サポート事業 10,000円
- ⑥NPO法人la cassetta（高山市）
経済的困難家庭の子どもへの参加機会確保事業 198,000円



↑採択証書交付式での様子





2025年度助成事業の実施報告

2025年4月1日～2025年3月31日に実施した助成事業の報告と精算が終了いたしました。
2025年度は、全28件 助成総額：6,500,229円の助成事業を実施することができました。
各事業の報告の詳細は、実施報告書（冊子版）に掲載します。発行は2026年9月の予定です。
冊子の内容は、ホームページにも掲載します。ぜひご覧ください。

ぎふハチドリ基金がこども家庭庁の note・Podcastで紹介されています！

こども家庭庁が運営するnoteで、ぎふハチドリ基金の取り組みが
前編・後編の2回にわたり紹介されました。
記事では、ぎふハチドリ基金の設立の経緯や、「困難を抱える子ども・
若者・子育て家庭を地域全体で支えたい」という基金に込めた想いを
はじめ、地域の皆さまからの寄付をもとに実施している助成事業や、
支援団体同士のつながりづくりなど、これまでの取り組みを丁寧に取
材していただいています。

さらに、こども家庭庁公式Podcast「こども家庭庁のなかのひと」にて
第2回「#2ユニバーサルな居場所とは？」でも、ぎふハチドリ基金の
活動が紹介されています。
ぜひ、記事やPodcastをご覧・お聴きください。



note

掲載記事はこちら



【前編】



【後編】



Podcastは

- Amazon Music
- Spotify
- Apple Podcasts

でお聴きいただけます。

2026年度通常総会 & 記念講演のご案内

NPO法人化後、10期目を迎えます！

認定NPO法人ぎふハチドリ基金の2026年度は、NPO法人化後、10期目の年度になります。
皆様のご支援により、無事に通常総会を迎えられますこと、心より感謝申し上げます。
今年も、総会に併せ、ゲストをお迎えして、ご自身の体験を語っていただき、私たちにできること
を考える機会を設けました。ぎふハチドリ基金を応援いただいている方はもちろん、子ども・若
者・子育て家庭を取り巻く地域や社会について関心がある皆様のご参加をお待ちしています。



日時

2026年9月6日(日)

13:30～16:30 (受付13:00～)

会場

OKBふれあい会館
第1棟3階 301中会議室

内容

13:30～14:50 2026年度通常総会
15:00～16:30 総会記念講演

参加申込みはこちらから▶

締切：9月3日(木)



【ぎふハチドリ基金総会記念講演】

「～壮絶な虐待を受けたAさんが、今、子育てを頑張れる理由～
様々な人たちに支えられた30年を語る」

【講演内容】

幼少期、「生命の危機あり」の重篤な虐待（児童虐待全
体の0.4%）を受けたが、現在、2人の男の子を愛情もっ
て育てているAさん。Aさんの人生は、様々な人たちとの
出会いにより支えられ、今があります。今回はAさん
と、Aさんに10年ほど関わってきたNPO法人関係者との
対談という形でお話していただきます。児童虐待の実態
を知り、私たちに何ができるのかを考えるきっかけに
してください。

